

科目区分	専門基礎分野	授業科目	病態治療論 I
講師名	須甲憲明・田上敬太 網島 優・服部健史・ 森永大亮・竹中 孝・ 武藤晴達・藤田雅章 佐藤 実・明上卓也・ 川崎 正和	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1 単位 (30 時間)	開講年次	1 年次 後期
<p>目的： 呼吸器系・循環器系に疾患を持つ患者の身体的アセスメントができる基礎的知識を習得し、治療の方法を理解する。</p> <p>目標： 1) 呼吸器疾患・循環器疾患の主な症状と病態生理について理解できる。 2) 呼吸器疾患・循環器疾患に関連する検査・治療・処置について理解できる。 3) 主な呼吸器疾患・循環器疾患の病態生理・症状・治療について理解できる。</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	症状とその病態生理	A 自覚症状について B 他覚症状について
2	2	治療・処置 診察と診断の流れ 検査	A 検査と診断の流れ B 検査 呼吸領域の検査（血液検査・喀痰検査・胸水検査・画像診断・内視鏡検査・生検・呼吸機能検査）
3	2	治療・処置	C 治療・処置 吸入療法・酸素療法・人工呼吸療法・呼吸理学療法・気道確保・胸腔ドレナージ・呼吸器外科の手術
4	2	疾患の理解	B 間質性肺疾患 C 気道疾患
5	2	疾患の理解	A 感染症 インフルエンザ・肺炎・肺結核・非結核性抗酸菌症
6	2	疾患の理解	D 肺循環疾患 E 呼吸不全 F 呼吸調節に関する疾患
7	2	疾患の理解	G 肺腫瘍 H 肺・肺血管の形成異常 I 胸膜・縦隔・横隔膜の疾患

			J 肺移植 K 胸部外傷
8	2	症状とその病態生理	A 胸痛、B 動悸、C 呼吸困難、D 浮腫、 E チアノーゼ、F めまい、G 四肢の疼痛、 H ショック
9	2	検査と治療	A 診察と診断の流れ B 検査 C 治療 ①内科的治療
10	2	疾患の理解	B 心不全 C 血圧異常
11	2	疾患の理解	A 虚血性心疾患
12	2	疾患の理解	E 弁膜症 F 心膜炎 G 心筋疾患 H 肺性心
13	2	疾患の理解	D 不整脈
14	2	検査と治療 外科 疾患の理解	C 治療 ②外科的治療 ③補助循環装置 J 動脈系疾患 K 静脈系疾患 L リンパ系疾患
15	2	単位認定試験	筆記試験
講義方法		講義	
評価方法		単位認定試験 筆記試験 100点	
テキスト		著者代表・川村雅文：系統看護学講座専門分野Ⅱ 成人看護学②呼吸器 著者代表・吉田俊子：系統看護学講座専門分野Ⅱ 成人看護学③循環器	
備考			